

『地区防災計画』作成手順

なぜ計画を作るの??



日頃からどう備えればいいのか？
自分の地区の心配ごとって？
災害が起こった時はどうすればいいのか？
避難する時はどうすればいいのか？
どこに避難すればいいのか？
一人で避難できるのかな？
避難所生活ってどうなるの？
ペットはどうすればいいのか？

こんな不安を解消するために

みんなで考えましょう

STEP 1

この地区で想定される災害（被害）は何か考えましょう。

地震？洪水？
土砂災害？



STEP 2

災害に対する課題や心配事をみんなで話し合ひましょう。

STEP 3

課題や心配事を解消するためにどんな取組みをしますか？

新たに出た課題や問題点を次の
取組みにつなげましょう。

STEP 4

課題や取組みから地区の目標を決めましょう。



STEP 5

検討した内容を1枚の紙にまとめてみましょう。

それぞれの地区に
合った計画を作る
ことができます。

『地区防災計画』完成

STEP 6

決めたことを1つずつ実際にやってみましょう。

個人でできること
地域でできること
できることから取組もう





〇〇地区防災計画



作成例

〇〇年〇月〇日
〇〇地区住民自治協議会



目標

- 人のつながりを大切にして、災害に強い地域づくりを目指します。
- 個人や地域が災害時に適切な行動がとれるようにします。

想定される災害



- 大雨による〇〇川の氾濫による浸水、土砂災害
- 地震（南海トラフ地震・頓宮断層地震） 想定震度：6弱

地域の課題

- 災害時の行動計画が十分に共有されていない。
- 避難所を円滑に運営するためのルール作りがされていない。
- 災害時における要配慮者への対策が不十分である。
- 住民個人の災害に対する備えが不十分である。

今後の取組み

- 全員が安否確認や避難時のルールを共有できるように計画を作成します。
- 避難所運営を円滑に行うため、ルール作りをします。
- 要配慮者を支援する体制を作ります。
- 住民個人の自助に対する意識の向上を図ります。
- 年に1回訓練を実施し、防災意識の向上を図ります。



取組みの成果

- 安否確認マニュアル
- 避難計画
- 避難所運営マニュアル
- 防災マップ
- 防災マニュアル（自助 Ver.）

・

・

・